

編集後記

本号は「社会保障と民間活動」と題する特集を組みました。よく言われるように日本は遠からず超高齢化社会に到達し、老人福祉を中心に社会保障の拡充がいっそう求められるでしょう。他方で消費生活の豊かさ、ライフスタイルの変化等を背景に、社会保障に対するニーズはますます多様化すると思われます。そこでは公的部門の果たす役割の重要性は変わらないものの、民間の営利・非営利活動の余地が広がり、官民のサービスの多層化した体系が成立するだろうし、それはまた望ましい方向でもあります。これらを今後も継続して検討し、問題の所在とあるべき方向を示すことができればと思います。

次号は「労働の変容と社会保障」というテーマで特集いたします。どうぞお楽しみに。

(野呂)

編集委員長 小山路 男 (社会保障研究所長)

編集委員 郡司 篤晃 (東京大学教授)
地主 重美 (千葉大学教授)
高藤 昭 (法政大学教授)
都村 敦子 (社会保障研究所研究部長)
庭田 範秋 (慶応義塾大学教授)
野口悠紀雄 (一橋大学教授)

編集幹事 大本圭野 (社会保障研究所主任研究員)
下平好博 (社会保障研究所研究員)

福武 直 (東京大学名誉教授)
保坂 哲哉 (上智大学教授)
堀 勝洋 (社会保障研究所調査部長)
三浦 文夫 (日本社会事業大学教授)
宮澤 健一 (一橋大学教授)
村上 雅子 (国際基督教大学教授)
野呂 芳明 (社会保障研究所研究員)

(五十音順)

季刊

社会保障研究 Vol. 24, No. 3, Winter 1988

(通巻 102 号)

昭和 63 年 12 月 24 日 発行

定価 2,000 円

編集・発行所

社 会 保 障 研 究 所
〒107 東京都港区赤坂 2 丁目 19 番 8 号
赤坂 2 丁目 アネックスビル内
電話 (589) 1381

製作・発売

財団法人 東京大学出版会
〒113 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号
電話 (811) 8814 振替東京 6-59964

印刷・製本 三美印刷株式会社